

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び成果

実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(実績額)【円】	臨時交付金充当経費【円】	事業の実施状況	効果検証
								①実績(具体的に数値等を記載) ②評価(事業概要に応じた評価)
1	市有施設感染症対策整備事業	市内施設や避難所で使用するマスクや消毒液等感染予防対策用品の購入や、段ボールベッド等を備蓄するもの。併せて当該用品の使用方法を記載したマニュアルを作成する。	R2.4	R3.3	12,059,740	10,764,000	市内施設や避難所における感染予防対策として、マスクや消毒液等の消耗品、アクリルボードや段ボールベッド等の備品を購入した。 ・感染予防対策用品等の購入費 12,059,740円	① ・主な購入品: マスク、消毒液、防護服、アクリルボード、段ボールベッド、パーテーション、非常用トイレ等 ・配備した市有施設: 市庁舎ほか公共施設全般 ・配備した避難所: 小学校7校、中学校2校、地区公民館9か所 ・感染予防対策を盛り込んだ避難所運営マニュアルの作成: 300部 ② ・市庁舎や公共施設に感染予防対策用品を配備することで、来庁者、利用者に安心感を与えたとともに、感染拡大防止に寄与した。 ・避難所での感染症対策の充実が図られるとともに、それらを活用した訓練を実施する等、感染症まん延の状況下における防災体制の構築に効果があった。
2	社会福祉施設衛生費等補助金	社会福祉施設(介護、障害)において、空気清浄機やマスク等感染予防対策用品の購入に対し補助するもの	R2.4	R3.3	3,123,748	2,811,000	市内の社会福祉施設を対象に感染予防対策用品購入に対し、補助を行った。 ・補助金交付額(22事業所) 3,123,748円	①支援事業所数: 22事業所 支援総額: 3,123,748円 ②感染予防対策用品購入費を補助することで、施設の経費負担を減らし、施設の感染症対策を継続的に支援することができた。
3	幼児ことばの教室感染症対策事業	幼児ことばの教室実施時のマスクやアクリルボード等を購入し、感染予防対策とするもの	R2.5	R2.8	46,220	42,000	教室実施時に用いる、マスクやアクリルボードなど感染予防対策用品を購入した。 ・感染予防対策用品等の購入費 46,220円	①感染予防対策用品等の購入費: 46,220円 ②通室児童とその保護者の感染防止に効果があった。
4	幼児ことばの教室感染症対策事業	幼児ことばの教室のオンライン化により感染予防対策とするもの	R2.8	R2.10	61,380	55,000	教室のオンライン化のため、タブレットの購入などを行った。 ・タブレット購入費 38,280円 ・ポケットWi-Fi使用料 23,100円	①タブレット購入費: 38,280円 ポケットWi-Fi使用料: 23,100円 ②コロナ感染拡大期においてもオンラインによる継続指導が可能になったことにより、通室児童の発達支援に効果があった。
6	保育所等衛生費等補助金	市内保育所、認定こども園において、空気清浄機やマスク等感染予防対策用品の購入に対し1施設当たり200千円(国庫補助10/10、500千円上限に上乗せ)補助するもの	R2.4	R3.3	2,467,877	2,221,000	保育園等15施設を対象に、消毒液や体温計などの感染予防対策用品を購入した。 ・感染予防対策用品等の購入費 2,467,877円	①対象施設数: 15施設 マスク、消毒液、体温計、空気清浄機等の感染予防対策用品の購入 ②園児をはじめ保育関係者等における飛沫感染予防及び体調管理の徹底に効果的であった。
7	児童扶養手当受給者臨時給付金	児童扶養手当受給者へ臨時給付金を支給し、家計を支援するもの	R2.5	R2.6	6,550,877	5,896,000	児童扶養手当受給者149世帯に対し、臨時給付金(@30千円)を支給した。 ・給付金支給額 6,540,000円 ・郵便料 10,877円	①支援総額: 6,540,000円 ②コロナ禍で困窮するひとり親家庭における経済的負担の軽減に効果があった。
8	ひとり親家庭応援事業	児童扶養手当受給者へお米券を配布し、家計を支援するもの(県との共同事業)	R2.5	R2.7	1,550,196	268,000	児童扶養手当受給者149世帯に対し、お米券(10千円分)を支給した。 ・給付金支給額 1,490,000円 ・郵便料 60,196円	①支援総額: 1,490,000円 ②コロナ禍で困窮するひとり親家庭における経済的負担の軽減に効果があった。
9	感染拡大防止協力金	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の休業の要請等に応じて、要請期間中、全面的に協力いただける中小企業・個人事業主に対し、協力金を支給するもの	R2.5	R2.9	7,766,666	6,990,000	県の休業の要請等に応じ、要請期間中、全面協力いただいた中小企業・個人事業者(115事業者)に対し、協力金を支給した。 ・協力金支給額 7,766,666円	①支援総額: 7,766,666円 ②休業要請により、先行きが見通せない事業者に対し、協力を支給することにより、事業継続の支援をすることができた。
10	中小企業特別支援事業	感染症対応資金等の融資を受ける際の信用保証協会へ支払う保証料の一部を助成するもの	R2.7	R3.1	1,952,738	1,037,000	感染症対応資金(対象: 中小企業のうち売上高が5~15%減少した法人事業者)や経済変動対策緊急融資緊急経営改善資金(対象: セーフティネット保証利用事業者)を利用した市内中小企業事業主(8事業者)を対象に保証料の一部を助成した。 ・助成金額 1,952,738円	①助成金額: 1,952,738円 ②感染症対応資金等の融資に係る保証料の一部を助成することで、融資の利用促進に繋げることができた。
11	プレミアム付商品券発行事業	市内小売店で利用可能なプレミアム率2割の商品券(額面12千円)を発行し、市内経済の活性化を図るもの	R2.6	R3.3	27,543,000	24,789,000	市内経済の活性化を図るため、商品券(額面12千円)12,500部を発行した。(発行総額150,000千円) ・補助金交付額(プレミアム費分) 24,943,000円 ・補助金交付額(事務費分) 2,600,000円	①補助金交付額(プレミアム費分): 24,943,000円 補助金交付額(事務費分): 2,600,000円 ②商品券の発行により、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中での市内経済の活性化を図ることができた。
12	飲食店元氣プロジェクト	滑川元氣プロジェクトによる飲食店のクラウドファンディング(応援者に飲食券を購入してもらう)に要する事務費に補助するもの	R2.4	R3.2	100,000	90,000	クラウドファンディングに要する事務費として、滑川元氣プロジェクト実行委員会に対し補助を行った。 ・補助金交付額 100,000円	①補助金交付額: 100,000円 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の中止が相次ぐなか、「新しい様式」でのイベント開催を支援することで、街の活気を取り戻すきっかけとなった。

13	飲食店テイクアウト等応援事業	飲食店が新たな取り組みとしてテイクアウト等を実施する場合に必要な経費を補助するもの	R2.5	R2.10	2,083,520	1,875,000	チラシの印刷製本費や容器等消耗品購入に対し補助を行った(25件) ・補助金交付額 2,083,520円	①補助金交付額:2,083,520円 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、外食自粛の動きが広がる中、飲食店がテイクアウト等を実施する際に必要な経費を補助することで、事業継続を支援することができた。
14	飲食店応援助成金	市内飲食店へ一律100千円の応援給付金を支給し、市内経済の活性化を図るもの	R2.5	R2.9	10,000,000	9,000,000	市内経済の活性化を図るため、市内飲食店(100店舗)に補助を行った。 ・補助金交付額 10,000,000円	①支援総額:10,000,000円 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、外食自粛の動きが広がる中、飲食店に応援給付金を支給することで、事業継続を支援することができた。
15	感染症対策救急備品整備事業	救急搬送時の感染予防対策及び、救急車内等の滅菌消毒装置等の購入をするもの	R2.7	R3.3	7,619,260	6,857,000	感染予防対策のため感染防止衣、オゾン室内消毒装置等を購入した。 ・感染予防対策用品等の購入費 7,619,260円	①オゾン室内消毒装置1台、リユース感染防止衣25着、アイソレーションフード10組、ディスポ感染防止資機材一式 ②出勤後の救急車で消毒装置を活用し、迅速な出勤体制を確保することができた。 リユース感染防止衣、アイソレーションフード、ディスポ感染防止資機材を使用することで、隊員の感染防護対策を高めることができた。
16	学校給食費無償化事業	令和2年度の給食費を無償にし、小中学生の子を持つ親の経済的支援とするもの	R2.4	R3.5	119,273,060	107,346,000	小中学生を対象に令和2年度の給食費を無償化した。 ・助成額 119,273,060円	①対象学校数:小学校7校、中学校2校 ②コロナ禍による状況下で、先行きが見通せず家庭の収入が減少する状況であったことから、保護者の負担をゼロにすることで市民生活の支援を行うことができた。
17	教員用パソコン端末整備	GIGAスクール構想実現へ向け、教員が使用する端末を整備するもの	R2.9	R2.12	1,294,920	1,165,000	教員用のPC端末(30台)を整備した。 ・端末購入費 1,294,920円	①対象学校数:小学校7校、中学校2校 整備端末数:30台 ②感染拡大防止による休校等に備え、オンライン授業等により児童生徒の学習の保障の機会を担保でき効果的であった。
18	学校臨時休業対策費補助金	富山県学校給食会が臨時休校に伴い各食材提供者へ支払う違約金に対し補助するもの	R2.7	R2.8	1,373,310	310,000	米飯やパン、牛乳などの食材提供者へ支払う違約金に対し、補助を行った。 ・補助金交付額 1,373,310円	①対象学校数:小学校7校、中学校2校 ②コロナ禍による状況下で、臨時休校に伴い学校給食が提供されなかったため、食材提供者への支援につなげることができた。
19	学校衛生用品等確保事業	小中学校における空気清浄機やマスク等感染予防対策用品を購入するもの	R2.5	R3.3	1,433,896	1,291,000	小中学校9校において、空気清浄機やマスク等の感染予防対策用品を購入した。 ・感染予防対策用品等の購入費 1,433,896円	①対象学校数:小学校7校、中学校2校 ②感染対策に必要な消耗品や備品を整備することで、児童生徒や教職員等の学校関係者の感染拡大防止や体調管理の徹底に効果があった。
20	児童・生徒用パソコン端末整備	GIGAスクール構想実現へ向け、小中学生が使用する一人一台の学習用端末を整備するもの(「3人に1台分」の地方単独事業分)	R2.9	R2.12	17,697,240	15,928,000	小中学生用のPC端末410台を整備した。 ・端末購入費 17,697,240円	①対象学校数:小学校7校、中学校2校 整備端末数:410台 ②感染拡大防止による休校等に備え、オンライン授業等により児童生徒の学習の保障の機会を担保でき効果的であった。
21	社会福祉施設従事者支援事業	市内33施設に勤務する社会福祉施設等職員へ慰労金を支給するもの	R2.4	R3.3	13,880,000	12,492,000	社会福祉施設職員694人に対し慰労金を支給した。 ・支給額 13,880,000円	①支援事業所数:32事業所 支援対象者数:694人 支援総額:13,880,000円 ②介護施設及び障害福祉サービス施設の従事者に対し慰労金を支給することで、介護及び障害福祉サービスを継続して提供することができた。
22	未就学児童副食費無償化事業	副食費を無償にし、未就学児を持つ親の経済的支援とするもの	R2.6	R3.5	14,421,971	12,980,000	保育所等に通園する3歳以上の第一子分の副食費を無償化した。(10月分) ・助成金額 33,837,686円(うち対象経費 14,421,971円)	①市内保育所等:13園(14,098,600円) 広域委託児童:9名(323,371円) ②副食費を無償化することで、コロナ禍で収入減となった利用保護者家計への支援になったと考えられる。
23	医療従事者等支援事業	市内病院・診療所(歯科含む)に勤務する医師・看護師などに慰労金を支給するもの	R2.7	R2.9	10,760,000	9,684,000	医師・看護師538人に対し慰労金を支給した。 ・支給額 10,760,000円	①支給額:10,760,000円 支給対象者:538人 ②コロナ禍において使命感を持って業務にあたる医療従事者への支援、継続した医療体制の確保につながった。
24	発熱外来開設支援金	休日における発熱外来の開設運営に対して支援するもの	R2.4	R3.4	1,890,000	1,602,000	発熱外来の開設(63日)に際し支援を行った。 ・支援金支給額 1,890,000円	①支給額:1,890,000円 支給対象日数:63日 ②新型コロナウイルス感染症が疑われる患者の休日における診療体制を確保することができた。
25	地域活性化商店街イベント開催事業補助金	「新しい生活様式」を周知・実践の上でイベントを開催する費用に補助金を交付し、経済の回復や、街の活気を取り戻すきっかけとするもの	R2.7	R3.3	100,000	90,000	イベント開催に係る費用に対して補助を行った。 ・補助金交付額 100,000円	①補助金交付額:100,000円 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の中止が相次ぐなか、「新しい様式」でのイベント開催を支援することで、街の活気を取り戻すきっかけとなった。
26	中小企業等応援助成金	感染拡大の影響を受けた事業者(飲食店を除く)に一律50千円の給付金を支給し、営業活動を応援するもの	R2.7	R2.11	33,704,518	30,334,000	感染拡大の影響を受けた事業者(673事業者)へ給付金を支給した。 ・支給額 33,650,000円	①支援総額:33,650,000円 ②売上が減少している事業者に対して助成金を支給することにより、事業継続を支援することができた。
27	観光商品開発支援事業	市内に事業所のある観光に関連した中小企業者や個人事業主等が魅力ある観光商品やお土産、食事メニュー等を開発、PRするための経費を助成するもの	R2.7	R3.2	1,145,000	1,031,000	PRに係る費用について、13事業に対して助成を行った。 ・助成金額 1,145,000円	①助成金額:1,145,000円 対象:13事業者 ②感染拡大の影響を大きく受けた観光事業者に対し助成することで、事業継続に大きな効果があったものと考えられる。

28	滑川市内観光応援事業	市内で宿泊した場合に市内飲食店、観光施設、タクシーなどで利用できる3千円のクーポンを配布し、市内観光業の活性化を図るもの	R2.7	R3.3	6,666,000	5,999,000	市内観光業の活性化を図るため2,383冊分のクーポン(3千円分)を発行した。 ・補助金交付額 6,666,000円	①利用可能施設:34施設 クーポン配布冊数:2,383冊 利用枚数:11,678枚 ②観光クーポンの配布により観光需要を喚起し、観光消費額の増加に繋がったものと考えられる。
30	自殺対策事務費	新型コロナウイルスの影響によるうつ病や自殺対策用のリーフレットを全戸配布し、相談体制などを周知するもの	R2.11	R3.1	529,100	476,000	リーフレットを全戸配布し、相談体制を周知した。 ・リーフレット作成費 529,100円	①全戸配布(12,407世帯) ②リーフレットを全戸配布することで、うつ病や自殺の相談・情報機関などを周知することができた。
31	新生児子育て応援事業費	特別定額給付金支給対象基準日以降に出生した新生児の保護者へ市内で使える商品券を配布し、家計を支援するとともに、市内経済の活性化を図るもの	R2.9	R3.3	8,499,680	7,650,000	対象の保護者169人に商品券(50千円分)を配布した。 ・商品券代 8,450,000円 ・郵送料 49,680円	①対象の保護者169人に5万円分の商品券を配布 ②新型コロナウイルス感染拡大に伴う子育て世帯への経済的負担の軽減と、地域経済の活性化につなげることができた。
32	図書館運営費	ウイルス等に効果のある図書用の除菌機を購入し、利用者の安心・安全につなげるもの	R2.10	R2.12	1,650,000	585,000	市立図書館・子ども図書館において、除菌機(2台)を購入した。 ・購入費等 1,650,000円	①紫外線式図書除菌機:2台整備 施設数:2館 ②市立図書館及び子ども図書館において、当装置の活用により感染拡大防止に寄与したとともに、利用者の安心感の醸成にもつながった。
33	子どもインフルエンザ予防接種助成事業	中学校1年～3年生のインフルエンザ予防接種費用を助成し、保護者の経済的負担を軽減するとともに、新型コロナウイルスとの同時流行を避け、医療現場の負担軽減と感染症の重症化を防ぐもの	R2.10	R3.3	550,000	495,000	中学生を対象に、インフルエンザ予防接種費用を助成した。(接種件数:550件) ・助成額 550,000円	①接種件数550件 助成金額:550,000円 ②子育て世帯の経済的負担の軽減と新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行を防ぎ医療機関の負担を軽減を図った。
34	高齢者インフルエンザ予防接種助成事業	65歳以上の方のインフルエンザ予防接種費用を助成し、高齢者の経済的負担を軽減するとともに、新型コロナウイルスとの同時流行を避け、医療現場の負担軽減と感染症の重症化を防ぐもの	R2.10	R3.2	8,442,000	7,598,000	高齢者を対象に、インフルエンザ予防接種費用を助成した。(接種件数:7,035件) ・助成額 8,442,000円	①助成額:8,442,000円 件数:7,035件 ②接種対象者9,851名のうち7,035名(71.4%)が接種。前年度より接種率9.6%上昇。インフルエンザの流行抑制に寄与したと考えられる。
35	修学旅行キャンセル料補助	新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった中学校3年生の修学旅行についてキャンセル料を補助するもの	R3.1	R3.2	882,518	794,000	市内中学校2校の修学旅行のキャンセル料を補助した。 ・補助金交付額 882,518円	①対象学校数:中学校2校 ②コロナ禍による状況下で、例年のような修学旅行は中止となったが、補助することにより実施について柔軟に対応することができ、効果的であった。
36	無線システム普及支援事業費等補助金	アフターコロナ時代を見据え、5G基地局や教育ICT環境整備の基盤となる光ファイバー網の整備を進めるもの	R4.3	R4.3	120,982,000	120,982,000	滑川中新川地区広域情報事務組合に対して光ファイバー網の整備(通信分)に係る費用を負担した。 ・負担金額 120,982,000円	①滑川中新川地区広域情報事務組合に対して光ファイバー網の整備(通信分)に係る費用を負担した。 ・負担金額:120,982,000円 ②テレワーク勤務やオンライン事業等に対応するため、高速の通信環境を整備することができた。
37	光ファイバー整備推進事業	アフターコロナ時代を見据え、5G基地局や教育ICT環境整備の基盤となる光ファイバー網の整備を進めるもの	R4.3	R4.3	125,654,000	125,654,000	滑川中新川地区広域情報事務組合に対して光ファイバー網の整備(放送分)に係る費用を負担した。 ・負担金額 125,654,000円	①滑川中新川地区広域情報事務組合に対して光ファイバー網の整備(放送分)に係る費用を負担した。 ・負担金額 125,654,000円 ②テレワーク勤務やオンライン事業等に対応するため、高速の通信環境を整備することができた。
38	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) 臨時休業からの学校再開等にあたり、集団感染のリスクを避け、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を図るもの	R2.5	R3.3	858,825	395,000	小中学校において、マスクや消毒液、非接触型体温計等の感染予防対策用品を購入した。 ・感染予防対策用品等の購入費 858,825円	①対象学校数:小学校7校、中学校2校 ②感染対策に必要な消耗品や備品を整備することで、児童生徒や教職員等の学校関係者の感染拡大防止や体調管理の徹底に効果があった。
39	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) 十分な教育活動を継続するため、感染症対策を徹底した児童生徒の学習環境を整備するもの	R2.5	R3.3	12,646,340	6,207,000	小中学校において、空気清浄機や噴霧器等の感染予防対策用品を購入した。 ・感染予防対策用品等の購入費 12,646,340円	①対象学校数:小学校7校、中学校2校 ②感染対策に必要な消耗品や備品を整備することで、児童生徒や教職員等の学校関係者の感染拡大防止や体調管理の徹底に効果があった。
40	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) 継続的な感染防止策を講じ、学校教育の活動維持を図るもの	R3.4	R4.3	9,200,000	3,680,000	小中学校において、マスクや消毒液、非接触型体温計等の感染予防対策用品を購入した。 ・感染予防対策用品等の購入費 9,200,000円	①対象学校数:小学校7校、中学校2校 ②感染対策に必要な消耗品や備品を整備することで、児童生徒や教職員等の学校関係者の感染拡大防止や体調管理の徹底に効果があった。
41	公立学校情報機器整備費補助金	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) 臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒が円滑なやりとりを実施できるよう、必要な備品を整備するもの	R2.8	R2.8	311,850	141,000	小中学校において、Webカメラ(55台)などの備品を購入した。 ・感染予防対策用品等の購入費 311,850円	①対象学校数:小学校7校、中学校2校 整備備品数:55台 ②感染拡大防止による休校等に備え、オンライン授業等により児童生徒の学習の保障の機会を担保でき効果的であった。
42	公立学校情報機器整備費補助金	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) GIGAスクール構想を加速させるため、「1人1台端末」の早期実現に向けたICT環境の整備等を行う人材を配置するもの	R2.10	R3.3	5,784,794	2,619,000	ICT環境の整備等に際し、GIGAスクールサポーター及びスクールサポーターの配置を行った。 ・配置委託料 4,708,000円 ・直接雇用者の人件費 1,076,794円	①対象学校数:小学校7校、中学校2校 配置人数:2人 ②GIGAスクール構想により1人1台端末が整備されたことに伴い、教職員のICT活用状況を向上させる支援につなげることができた。
43	疾病予防対策事業費等補助金	65歳以上の高齢者及び基礎疾患を有する者に係る新型コロナウイルス感染症の検査費用を助成し、対象者の経済的負担を軽減するとともに、感染拡大及び重症化の防止を図るもの	R3.1	R3.3	60,000	27,000	高齢者を対象に、PCR検査費用の助成を行った。(3件) ・助成金額 60,000円	①助成額:60,000円 助成件数:3件(陽性者0件) ②行政検査の対象外の者へ行うことで、重症化して判明するケースがなく、感染拡大防止の一助になったと考えられる。

44	障害者総合支援事業費補助金	(特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業) 学校の臨時休業に伴い、放課後等デイサービスや代替サービス利用が通常時より増加したことに対し支援するもの	R2.4	R3.3	29,746	7,000	感染症対策として学校の臨時休業により追加で生じた利用者負担等を助成した。 ・助成金額 29,746円	①5事業所、29,746円助成 ②学校等の休業により、事業所に通所する日数や時間が増加することに伴い生じる利用者負担額を助成することで、経済的負担の軽減や必要なサービスを継続的に受けられるよう支援することができた。
45	地方公共交通施設整備事業	公共交通事業者が実施する感染拡大防止対策及び3密回避のための運行に対して支援するもの	R3.3	R3.5	14,272,000	12,845,000	あいの風とやま鉄道及び富山地方鉄道が行う感染症対策事業に対して、補助を行った。 ・補助金交付額 14,272,000円	①あいの風とやま鉄道及び富山地方鉄道が行う感染症対策事業に対して、補助を行った。 ・補助金交付額:14,272,000円 ②車両の抗ウイルス処理や3密を回避するために運行本数を維持することができた。
46	庁内ネットワーク無線化事業	庁内ネットワークを無線化し、3密を避けた執務スペースや臨時窓口の確保等を図るもの	R3.1	R4.2	28,542,580	24,416,000	庁舎や各地区公民館に公衆無線LANを導入した。 ・導入費用 28,542,580円	①庁内の業務用無線LANのアクセスポイントを29箇所(出先2箇所含)整備した。公衆無線LANのアクセスポイントを20箇所(地区公民館9箇所含)整備した。 ・導入費用:28,542,580円 ②業務用無線LANの整備により、執務スペースの3密回避やWeb会議・オンライン相談の利用による接触機会の低減ができた。公衆無線LANの整備により、スマホ教室を公民館で開催するなど住民のネットリテラシーの向上、及びそれに伴う接触機会の低減ができた。
47	指定管理施設運営協力金	指定管理者が実施する感染拡大防止策等に対し支援を行い、安心して利用できる環境整備及び安定した施設の管理運営の継続を図るもの	R3.2	R3.5	40,120,987	36,109,000	市内4施設に対し、感染拡大防止策の実施や営業時間の短縮等に係る施設運営への協力金を支給した。 ・支給金額 市民交流プラザ 16,731,698円 ほたるいか観光施設 18,873,882円 東福寺野自然公園 3,636,593円 青雲閣 878,814円	①支給金額 市民交流プラザ 16,731,698円 ほたるいか観光施設 18,873,882円 東福寺野自然公園 3,636,593円 青雲閣 878,814円 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休業や時短営業などに取り組んできたが、休業期間中も従業員の雇用の確保に努め、営業再開後は消毒作業などの感染拡大防止策を実施することができた。
48	プレミアム付商品券発行事業	【第2弾】市内小売店で利用可能なプレミアム率2割の商品券(額面12千円)を発行し、市内経済の活性化を図るもの	R2.12	R3.3	41,541,526	37,387,000	市内経済の活性化を図るため、商品券(額面12千円)20,000部を発行した。(発行総額240,000千円) ・補助金交付額(プレミアム費分) 38,407,000円 ・補助金交付額(事務費分) 3,134,526円	①補助金交付額(プレミアム費分):38,407,000円 補助金交付額(事務費分):3,134,526円 ②商品券の発行により、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中での市内経済の活性化を図ることができた。
合計					727,123,083	661,014,000		